

玉野高吹奏楽部が演奏

宇野港から いい船旅を

大型客船歓送催し

宇野港から鹿児島県の奄美大島、屋久島を巡るクルーズに出発する客船「ばしふいっくびいなす」(2万6594ト、全長183・4メートル)の出港歓送イベントが17日、宇野港第1突堤大型客船バースで開かれた。玉野高校吹



出港の玉野高校吹奏楽部員が演奏する「ばしふいっくびいなす」の出港歓送イベント

奏楽部の演奏が響き、紙テープや風船が舞うの旅愁に包まれた。

吹奏楽部は1、2年生13人で「君の瞳に恋

してる」「旅立ちの日どりの紙テープを投げ、見物客らも500

強い海風にも負けない個の風船を飛ばして旅パワフルな演奏に、出の安全を祈願。真っ白発を控えた乗客ら約4な船体が、汽笛を響かせ50人は盛んな拍手を送った。

クルーズは4泊5日。21日午後4時に宇野港に帰港する予定。
(正本和臣)

「屋外での演奏なので、できるだけ大きい音が出るように心掛けた。船旅のいい思い出になってくれればうれしい」と話していた。

出港の合図の銅鑼が鳴ると、乗客が色とり

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。